

東日本大震災の記録 (暫定版)



平成 23 年 9 月

宮城県土木部

<空 白>

—表紙上段写真—

平成 23 年 3 月 11 日 15 時 57 分頃（地震発生後 1 時間 11 分後）に阿武隈川下流流域下水道の県南浄化センター（岩沼市下野郷地内）へ津波が襲来し、当時、勤務していた 49 名の作業員が屋上に避難している写真である。この 49 名の作業員は翌 12 日の夜に無事救出された。

—表紙下段写真—

国道 398 号の新北上大橋（橋長 565.29m・幅員 8.0m）の上部工 2 径間が津波により落橋した写真である。早期に一般車両や工事車両の通行を確保しなければならないことから、この流失した上部工 2 径間に替わる仮橋を現在施工中である。

「東日本大震災の記録（暫定版）」の発刊にあたって

平成23年3月11日午後2時46分、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0、震度7の東日本大震災が発生しました。巨大地震と大津波により、県下全域で大きな被害が発生し、多くの方が犠牲になり行方不明の方も多数に及びました。ここに謹んでお悔やみとお見舞いを申し上げます。

県内の被害も多岐に及び、被害額は現在のところ公共土木施設、交通基盤施設が1兆円、住宅関係では3兆7千億円と土木建築部門で4兆7千億円余、県全体では7兆2千億円余となっており、未曾有の大災害であります。

これまで国内外から多くのあたたかいご支援をいただき、現在は内陸部の道路、港湾、空港などのインフラはある程度のレベルまで復旧しつつあります。一方浸水域については、ようやく復旧方針が決定したところであり災害査定、復旧工事の発注をこれから本格的に実施していかなければなりません。

土木部では、地方自治法に基づく応援を17都道府県から約100名の皆様に支援をいただいております。大変心強く感じております。今後、年内に災害査定を終了し、本格復旧、復興まちづくり、復興住宅の建設等、一丸となって取り組むこととしていきます。

さて、このような未曾有の大災害に際して、土木部では、その被害状況と初動対応さらには復旧・復興状況を記録誌として保存することで、悲惨な被害を事実として捉え検証し、その記憶を風化させることなく今後の災害対策等へ活かしていくこととしております。具体的には、土木施設等の被害状況、部内各課室・各地方機関の体制・初動対応、応急復旧状況、災害査定状況、他県からの応援体制、市町村支援、応急仮設住宅、被災写真などをわかりやすく章立てし、時系列的に整理して取りまとめたものです。

今回は、発災から半年の節目として、土木部の「宮城県社会資本再生・復興計画」の公表に合わせ、暫定版として発刊いたしました。

今後は、引き続き内容を充実させて一年後の3月11日に追補版を、さらに復旧事業等の完了時（概ね3年後）である平成25年度に完成版を、土木部80周年に合わせて発刊する予定としております。

この記録が、土木建築分野のみならず今後の宮城県の復興に役立つことを期待しております。

平成23年9月

土木部長 橋本 潔

目 次

第1章 地震の概要	1
（1）東北地方太平洋沖地震の概要	3
（2）震度分布図と震度	4
（3）余震の発生状況	5
（4）津波の警報区域図	7
（5）津波痕跡調査結果	8
（6）津波の浸水範囲	9
（7）地震に伴う地殻変動	11
第2章 被害の概要（平成23年9月21日現在※継続調査中）	13
（1）人的被害	15
（2）住家・非住家被害	15
（3）避難所・避難者数	15
（4）ライフライン被害	15
（5）各施設の被害額	15
（6）公共土木施設等の被害額	18
第3章 津波による沿岸部被災前後写真	19
（1）気仙沼市の被災前後写真	21
（2）南三陸町志津川地区の被災前後写真	22
（3）石巻市北上川河口の被災前後写真	23
（4）女川町の被災前後写真	24
（5）石巻市旧北上川河口の被災前後写真	25
（6）東松島市鳴瀬川河口の被災前後写真	26
（7）仙台港の被災前後写真	27
（8）仙台市宮城野区蒲生地区の被災前後写真	28
（9）仙台市若林区荒浜地区の被災前後写真	29
（10）名取市閑上地区の被災前後写真	30
（11）仙台空港の被災前後写真	31
（12）亘理町鳥の海地区の被災前後写真	32

第4章 公共土木施設の被災状況.....	33
（1）道路施設の被災写真	35
（2）河川・海岸保全施設の被災写真	47
（3）砂防・地すべり・急傾斜地施設の被災写真	56
（4）港湾施設の被災写真.....	59
（5）下水道施設の被災写真	61
（6）仙台空港関連施設の被災写真.....	63
（7）都市公園の被災写真	64
（8）仙台港背後地の被災写真	65
（9）県庁及び各事務所の被災写真	66
第5章 地震発生後の対応	75
（1）土木部災害対策本部の設置	77
（2）土木部職員の安否確認	77
（3）土木部の災害復旧体制	77
（4）他県職員の応援派遣	78
（5）土木部災害対策本部の初動対応（発災後から1ヶ月）	79
（6）事務所の初動対応（発災後から1ヶ月）.....	111
（7）BCP(土木部事業継続計画).....	120
（8）公共土木施設等の復旧・復興工程	121
（9）道路交通規制	123
（10）応急仮設住宅	124
（11）被災建築物応急危険度判定	125
（12）被災宅地危険度判定	127
（13）公共土木施設における災害廃棄物	129
（14）公共土木施設における放射能及び空間線量率.....	132
第6章 被災した海岸堤防の新たな津波対策	135
（1）国等における津波対策に関する基本的な考え方	137
（2）本県における津波対策の考え方	137
（3）津波高の検討について	138

第7章 被災市町の復興まちづくり支援	151
(1) 支援の目的.....	153
(2) 支援の対象市町.....	153
(3) これまでの取組み	153
(4) これからの取組み	153
(5) まちづくり計画の策定支援の経緯	154
第8章 関係法令等の指定	157
(1) 激甚災害	159
(2) 災害救助法.....	159
(3) 被災者生活再建支援法	160
(4) 特定非常災害	160
第9章 災害査定	161
(1) 水管理・国土保全局の災害査定状況.....	163
(2) 都市局の災害査定状況	163
(3) 港湾局の災害査定状況	163
(4) 住宅局の災害査定状況	163
第10章 公共土木施設の応急復旧状況.....	165
(1) 道路施設の応急復旧写真	167
(2) 河川施設の応急復旧写真.....	174
(3) 海岸保全施設の応急復旧写真.....	181
(4) 港湾施設の応急復旧写真.....	186
(5) 下水道施設の応急復旧写真	190
(6) 仙台空港関連施設の応急復旧写真	193
(7) 都市公園の応急復旧写真	194
(8) 仙台港背後地の応急復旧写真	195
資料編1 宮城県知事からのメッセージ	197
(1) 東日本大震災の発生直後	199
(2) 東日本大震災の発生から新年度を迎えて	200
(3) 東日本大震災の発生から1ヶ月を経過して	203
(4) 東日本大震災の発生から半年を迎えて	205

資料編 2 宮城県土木部長からのメッセージ	207
(1) 温故創新 No1 (平成 23 年 4 月 1 日)	209
(2) 温故創新 No2 (平成 23 年 4 月 14 日)	213
(3) 温故創新 No3 (平成 23 年 5 月 20 日)	216
(4) 温故創新 No4 (平成 23 年 6 月 15 日)	218
(5) 温故創新 No5 (平成 23 年 7 月 1 日)	222
(6) 温故創新 No6 (平成 23 年 8 月 1 日)	225
(7) 温故創新 No7 (平成 23 年 9 月 6 日)	228

<空 白>